

第56回 社会保険労務士試験 解答速報

選択式試験

本解答は8月25日17時00分に学校法人大原学園が独自に作成したもので、予告なしに内容を変更する場合があります。また、本解答は学校法人大原学園が独自の見解で作成、提供しており、試験機関による本試験の結果等について保証するものではありません。

本解答の著作権は学校法人大原学園に帰属します。無断転用・転載を禁じます。

40 空欄中 **38** 箇所 **掲載**

※正解肢となる語句を大原のテキスト・問題集等の教材の中で出題・掲載している数

〔問 1〕労働基準法及び労働安全衛生法

- A ⑩ 児童が満15歳に達した日以後の最初の3月31日（後略）
- B ⑨ 指揮命令下
- C ⑬ 自由な意思に基づく
- D ⑱ フォークリフト
- E ⑰ 遅滞なく

〔問 2〕労働者災害補償保険法

- A ⑤ 8
- B ② 5
- C ⑰ 月の翌月
- D ⑩ 自己
- E ⑳ 被扶養利益の喪失

〔問 3〕雇用保険法

- A ② 一般被保険者又は高年齢被保険者であるとき
- B ② 2
- C ③ 28
- D ④ 120
- E ③ 雇用保険法の適用除外

〔問 4〕労働に関する一般常識

- A ⑭ 拘束時間、休息期間
- B ③ 45.8%
- C ⑪ 規範
- D ⑨ 著しく不合理である
- E ⑧ 1年

〔問 5〕社会保険に関する一般常識

- A ⑧ 100%
- B ② 18.9
- C ⑱ 社会保障及び国民保健の向上
- D ⑫ 共同連帯
- E ⑲ 費用負担

〔問 6〕健康保険法

- A ⑤ 患者に対する情報提供を前提として
- B ⑩ 資格を取得した日の前日まで引き続き1年以上（後略）
- C ⑮ 被扶養者
- D ③ 家族訪問看護療養費
- E ④ 家族療養費

〔問 7〕厚生年金保険法

- A ⑰ 費用
- B ② 150万円
- C ⑫ 脱退一時金
- D ⑭ 当該初診日から起算して5年
- E ⑨ 乙のみが行うことができる

〔問 8〕国民年金法

- A ③ 市町村（特別区を含む。）
- B ⑨ 適正かつ確実に実施する
- C ⑫ 納付受託者
- D ② 婚姻をしていない
- E ⑯ 配偶者、子、父母、孫、祖父母又は兄弟姉妹

ズバリ的中！ 次のページをご覧ください



▶ **今年もズバリ!** **選択式** 的中箇所! ◀

本試験問題	大原教材 的中例
<p>労働基準法・労働安全衛生法</p> <p>A : ⑩ 児童が満15歳に達した日以後の最初の3月31日が終了するまで</p>	<p>選択式トレーニング問題集</p> <p>使用者は、原則として児童が【A】まで、これを使用してはならないが、～</p> <p>A : 満15歳に達した日以後の最初の3月31日が終了する</p>
<p>労災保険法</p> <p>A : ⑤ 8</p> <p>B : ② 5</p>	<p>選択式トレーニング問題集</p> <p>第【C】級以上に該当する身体障害が二以上あるとき・・・2級</p> <p>第【D】級以上に該当する身体障害が二以上あるとき・・・【E】級</p> <p>C : 8 D : 5</p>
<p>労災保険法</p> <p>D : ⑩ 自己</p>	<p>選択式トレーニング問題集</p> <p>【E】で、その未支給の【A】の支給を請求することができる。</p> <p>E : 自己の名</p>
<p>雇用保険法</p> <p>C : ③ 28</p>	<p>選択式トレーニング問題集</p> <p>～合算して得た日数が【C】に達した日後の出生時育児休業</p> <p>C : 28日</p>
<p>雇用保険法</p> <p>D : ④ 120</p>	<p>選択式トレーニング問題集</p> <p>a 下記b以外の者 : 【E】</p> <p>E : 120日</p>

労働に関する一般常識
E : ⑧ 1年



選択式トレーニング問題集
【D】に対してなされた解雇は、無効とする。
D : 妊娠中の女性労働者及び出産後1年を経過しない女性労働者

社会保険に関する一般常識
C : ⑱ 社会保障及び国民保健の向上



選択式トレーニング問題集
国民健康保険法は、国民健康保険事業の【A】な運営を確保し、もって【B】の向上に寄与することを目的とする。
B : 社会保障及び国民保健

社会保険に関する一般常識
E : ⑲ 費用負担



選択式トレーニング問題集
～高齢者の医療について、国民の共同連帯の理念等に基づき、前期高齢者に係る【B】、後期高齢者に対する適切な医療の給付等を行うために必要な制度を設け、～
B : 保険者間の費用負担の調整

健康保険法
D : ③ 家族訪問看護療養費



選択式トレーニング問題集
被保険者の被扶養者が指定訪問看護事業者から指定訪問看護を受けたときは、【A】、その指定訪問看護に要した費用について、【B】を支給する。
B : 家族訪問看護療養費

厚生年金保険法
B : ② 150 万円

選択式トレーニング問題集
実施機関は、被保険者が賞与を受けた月において、その月に当該被保険者が受けた賞与額に基づき、これに1,000円未満の端数を生じたときはこれを切り捨てて、その月における標準賞与額を決定する。この場合において、当該標準賞与額が【E】円（上記2の規定による標準報酬月額等級区分の改定が行われたときは、政令で定める額。）を超えるときは、これを【E】円とする。
E : 1,500,000

厚生年金保険法
D : ⑭ 当該初診日から起算して5年

選択式トレーニング問題集
被保険者であった者が、被保険者の資格を喪失した後に、被保険者であった間に初診日がある傷病により当該【C】から起算して【D】を経過する日前に死亡したとき。
C : 初診日
D : 5年

国民年金法
A : ③ 市町村（特別区を含む。）

選択式トレーニング問題集
厚生労働大臣に対し、納付事務を行う旨の申出をした【B】
B : 市町村

国民年金法
E : ⑯ 配偶者、子、父母、孫、祖父母又は兄弟姉妹

選択式トレーニング問題集
死亡一時金を受けることができる遺族は、死亡した者の【A】であって、その者の死亡の当時【B】ものとする。
A : 配偶者、子、父母、孫、祖父母又は兄弟姉妹